

自然観察指導員 講習会



三重

2026年 **11月21日(土)～22日(日)**
四日市市少年自然の家
(三重県四日市市)

定員 **45名**

対象

- 満18才以上の方
- 2日間の全プログラムを受講できる方
- 自然保護教育の必要性を認識し、自然観察活動の推進に意欲があり、できるところから実践する意欲のある方、または現在活動されている方

費用 **29,000円** (NACS-J会員は21,000円)

参加費には保険費用、腕章等の指導員グッズ代、自然観察指導員会費(8,000円)、テキスト代、1泊4食代(土曜昼食、夕食・宿泊、日曜朝食・昼食)を含みます。

申込み多数の場合、締切後に抽選します。お申込完了時点で参加確定とならないことにご留意ください。

公共交通機関利用の方は、往路復路ともにタクシーの相乗り(自己負担)となります。

☆ 参加にあたって宿泊/通いを選べます。

☆ 通い参加の方は、上記費用から宿泊食費が減額となり、26,000円(2日間の昼食付)となります。

自然観察指導員とは

NACS-J「自然観察指導員」は、「自然観察からはじまる自然保護」を合言葉に、地域に根ざした自然観察会を開き、自然を守るための仲間をつくるボランティアリーダーです。これまでに全国3万人以上の方が登録しています。

2日間の講習会で、以下の力を磨きます。



自然のしくみ、生き物どうしや人とのつながりなど、
自然を正しく伝えるための「自然の見かた」



日々の暮らしのなかで
自然のしくみ、自然保護を意識できるちから



観察会の参加者から興味・疑問を引き出し共有・啓発する
インタープリター、ファシリテーターとしての素養



観察会で必要な
リスクマネジメントなどの基礎知識



自然観察会の具体的なノウハウ

共催：公益財団法人日本自然保護協会、三重県環境学習情報センター、自然観察指導員三重連絡会

プログラム概要

1日目	9:30～18:30 ☆参加自由で 意見交換会を 開催予定！	野外実習 1	自然観察の視点 森を通して自然のしくみを見にいこう
		講義 1	自然の保護 生物多様性の保全と私たちの暮らし
		講義 2	自然の観察 自然観察会と指導員の役割
2日目	9:00～17:00 ☆早朝オプション プログラム 実施予定！	野外実習 2	自然観察の素材 こんなテーマで自然を観察しよう
		野外実習 3	自然観察会の企画 自然観察会の下見から展開を考えよう
		野外実習 4	自然観察会の開催 実際に自然観察会をやってみよう



講師紹介



田畑 清霧

自然観察指導員熊本県
連絡会事務局／八代自
然観察会／熊本県立
済々黌高等学校教諭
(生物担当)



青木 雄司

神奈川県立生命の星・
地球博物館 外来研究員
／青山学院大学 非常勤
講師／モニタリングサ
イト1000里地調査検討
委員／さがみはら緑の
風（自然観察指導員相
模原連絡会）アドバイ
ザー



野本 綾野

(公財)日本自然保護協会
自然のちから推進部

申込方法

申込期間

2026年 9月1日(火) ～ 10月13日(火)

専用ウェブページからお申し込みください



<https://www.nacsj.or.jp/shidouin/seminar/61757/>

お問い合わせ

(公財) 日本自然保護協会 自然観察指導員講習会担当

〒104-0033 東京都中央区新川1-16-10 ミトヨビル2F

03-3553-4101 / kansatsu1978@nacsj.or.jp

✓ NACS-J自然観察指導員の登録とNACS-Jへの入会

全日程を修了し、登録申請された方は、NACS-J自然観察指導員として登録されます。登録の条件としてNACS-Jの会員であることとしています。会員でない方は、講習会の受講時に入会することができます。入会に関しては受講確定後詳しくお知らせします。

✓ 事前承認事項（個人情報・安全管理等について）

お申込時に収集した個人情報は、本事業及び関連事務にのみ使用し、それ以外の目的に使用することはありません。講習会の日程・内容・諸費用・参加の可否・事務処理等について、事前の予告なく変更・中止される場合があります。これにより生じた損害・賠償等について、主催者は一切その責を負いません。また、発生した怪我や事故の対応については、主催者は該当する保険の範囲内のみといたします。事故を防止するために主催者の安全管理に加え、参加者おひとりおひとりのご協力をお願いいたします。故意にプログラムの進行を著しく妨げる行為があった場合は、その後のプログラムへの参加をご遠慮いただく場合があります。以上を参加申込時における事前承認事項といたします。



日本自然
保護協会

The Nature Conservation
Society of Japan